

地理を学ぶみなさんへ

3年地理担当吉村です。皆さんウィニングコンパスの演習は進んでいますでしょうか。もうとっくに終わってますよという人や、計画的にコツコツ進めている人、(いないとは思いますが)まだ触れてないよという人など様々だと思います。内容でわからない点や地理の勉強方法の相談などは担任の先生へのメール経由でどんどん質問してください。ここからはその後の勉強の進め方について述べます。

① ウィニングコンパスの演習をやった正答率が全然よくなかったと感じている人。

⇒要点ノートの該当範囲を教科書や資料集、地図帳を使いながら次の3つのポイントを意識しながら復習してください。

- 1 地図帳に復習して知った知識をマークする
- 2 共通点を見つける(他の地域と原因、理由が同じはずでは?)
- 3 同じ場所を塗り分け、把握する。(頭の中に地図をつくる)

② 7割くらいは解けたかなあという人

⇒間違えた箇所の原因を明らかにしてその個所の復習をやってください。

③ 演習ほぼほぼ満点で終わったという人

⇒学年だよりでも書いたようにデータブックを活用して農業統計や人口のランキングなどの知識を整理させてみてください。

話は変わりますが一昨日、4月19日は日本地理界のレジェンド伊能忠敬が最初の測量地、蝦夷へ出発した日付にちなんで「地図の日」でした。

地理という教科はやはり「地図」の上に成り立っている教科だと私は思います。勉強の合間にでもいいので是非地図帳に今までの授業などで得た知識をどんどん書き込んで自分だけの地図帳を作ってみてください。